エントランススリット

加工・組立説明書

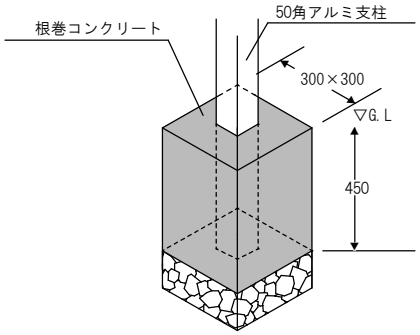
30㎜空きタイプ

DAISEN

エントランススリット隙間30㎜　施工の留意点

■アルミ支柱の設置方法

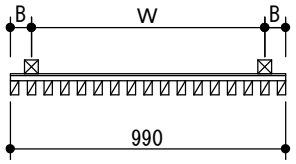
柱埋込タイプ　・支柱根巻きコンクリート仕様



①支柱用の穴を掘り深さを決め栗石を入れます。
②スリット本体が完成した後、支柱の垂直を確認し、
　コンクリート等で根巻き工事を施します。

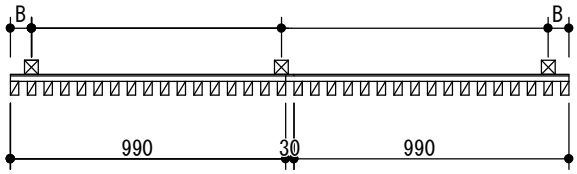
■アルミ支柱の設置寸法

基本



30≦B≦500

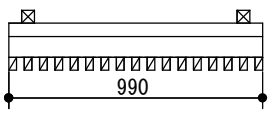
連結(トップ)＋連結(エンド)



標準仕様の場合

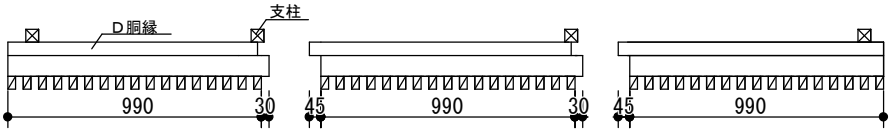
■横胴縁 仕口タイプ

●１スパンのみの場合



基本
D胴縁　L=990
C胴縁　L=990

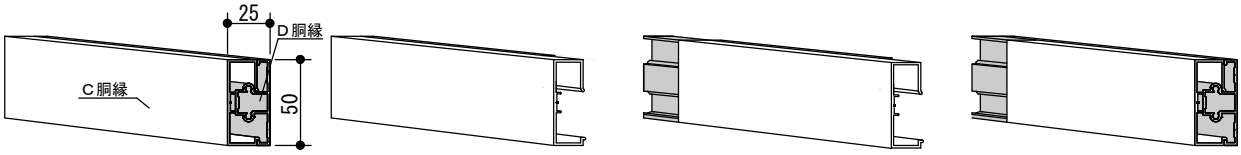
●スリットパネルを連結する場合



連結(トップ)
D胴縁　L=975
C胴縁　L=1020

連結(センター)
D胴縁　L=1020
C胴縁　L=1020

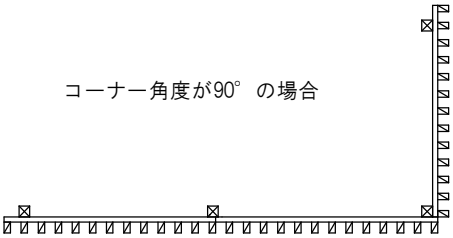
連結(エンド)
D胴縁　L=1035
C胴縁　L=990



※横胴縁のＣ胴縁縁には、トップ･センター･エンド共30㎜のズレがあり、合体させた場合、この30㎜の位置を掛け合わせ
　連結用ビスで固定します

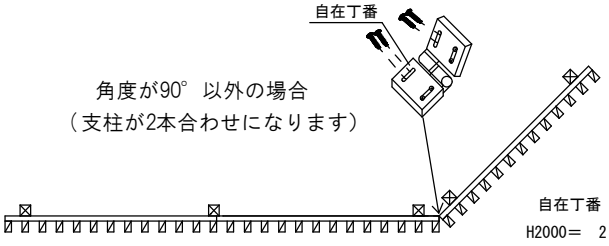
■コーナー施工の確認事項

コーナー角度が90°の場合



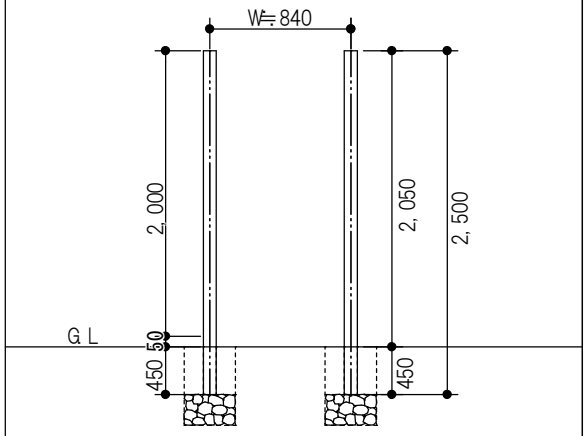
自在丁番１ヶにつき付属のビス（4×16）8本でそれぞれのＤ胴縁に
固定してください

角度が90°以外の場合
（支柱が2本合わせになります）



■施工手順

1　アルミ支柱の設置

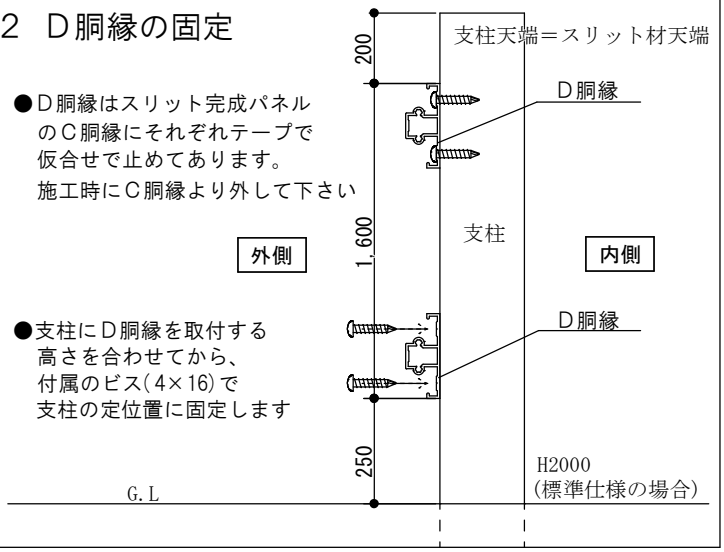


●高さ･垂直を確認します　基本･標準仕様の場合

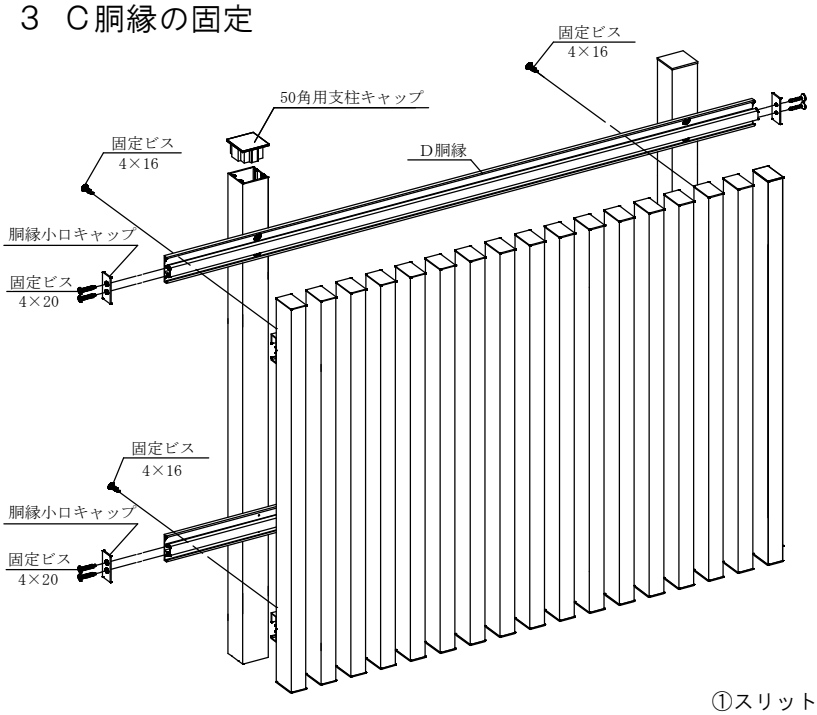
2　D胴縁の固定

●D胴縁はスリット完成パネル
のC胴縁にそれぞれテープで
仮合せで止めてあります。
施工時にC胴縁より外して下さい

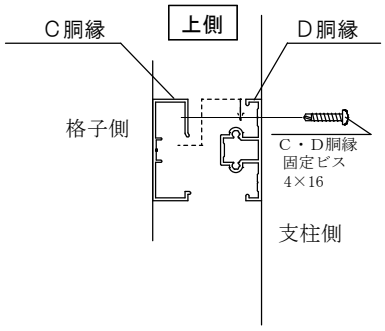
●支柱にD胴縁を取付する
高さを合わせてから、
付属のビス(4×16)で
支柱の定位置に固定します



3　C胴縁の固定

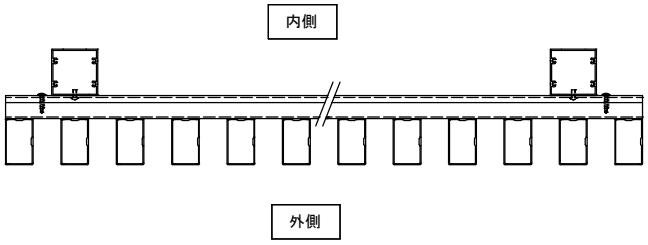


②



※C胴縁には取付方向があります
のでご注意下さい

※C胴縁とD胴縁の掛け合せは
繊細な寸法で合せられる様になって
おりますので､慎重に施工して下さい



①スリット完成パネルを固定したD胴縁に引っ掛けます

②付属のビス(4×16)でC胴縁とD胴縁を任意の位置で
固定して下さい

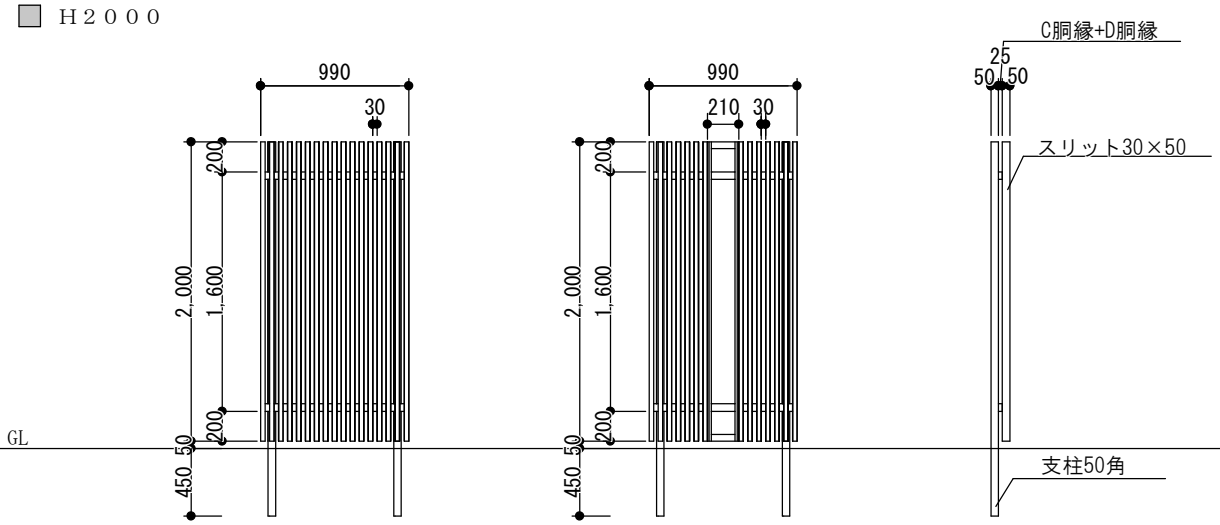
※連結の場合はD胴縁とC胴縁を掛け合せ､密着接続した後､
付属のビス(4×16)で同様に固定してください

③胴縁小口キャップを付属のビス（4×20）で固定します

④柱キャップをはめ込みます

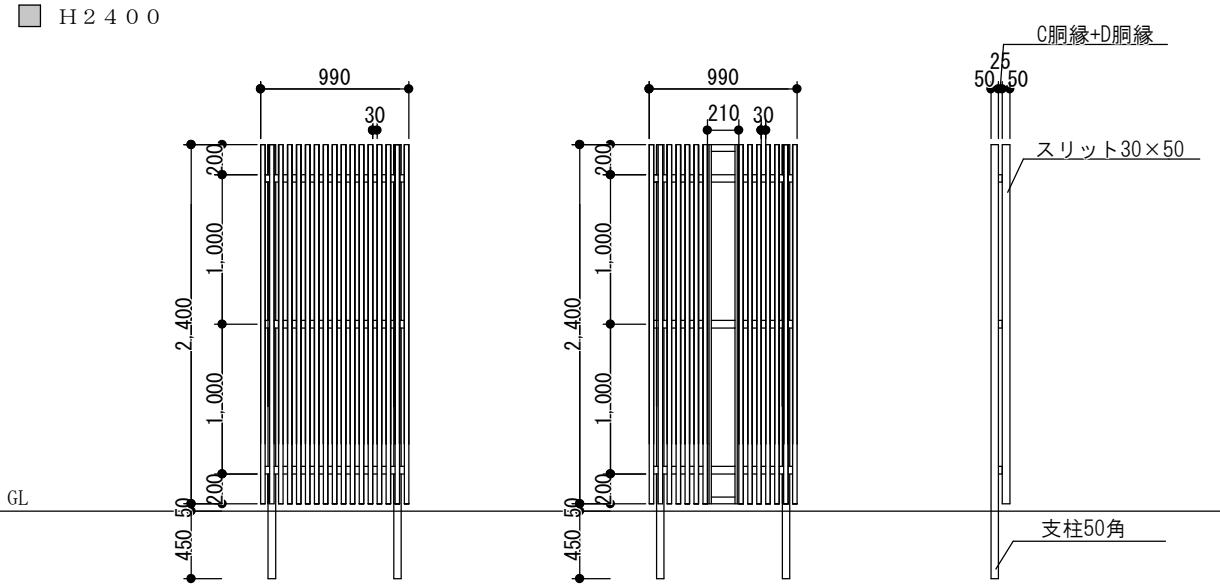
基本図面

■ Ｈ２０００



30㎜空きタイプ　　30㎜空きポリカタイプ

■ Ｈ２４００



30㎜空きタイプ　　30㎜空きポリカタイプ

取扱説明書　施工と使用上のご注意

注意　安全にご使用頂くため、必ず守って下さい

・商品の施工につきましては、必ず組立説明書に従って施工して下さい。施工完了後に取扱説明書を施主様にお渡しすると共に、メンテナンス等についてお客様に充分ご説明下さい。
・組立・施工完了後には、ネジの緩み等再度点検し、汚れ等を取り除いてください。

1. 研磨性洗剤やシンナー、ガソリン等石油系溶剤は使用しないで下さい。

・製品の切り口は、怪我の原因となることがあります。直接触る時は充分に気を付けて下さい。
・風当たりの強い場所や地盤の弱い場所に施工する場合は、控え柱等の補強が必要です。

2. 取扱い上の注意事項

・パネルを揺すったり、寄りかかったりしないで下さい。
・パネルの一点に衝撃を加えると、破損等事故の原因となります。ハンマー等で叩いたり、ハシゴをかけるなど絶対しないで下さい。
・保護パネルに雨具、洗濯物、布団等を乗せるなど本来の目的と違う用途での使用はしないで下さい。

3. お手入れ方法及び注意事項

・大気の汚れがパネル面・柱等に付着しますので年１～２回の洗浄をおすすめします。
・製品の汚れは水で洗い落として下さい。汚れがひどい場合は、中性洗剤をうすめて使用し、その後は水で洗い流して下さい。
・研磨性洗剤やシンナー、ガソリン等石油系溶剤は使用しないで下さい。

エントランススリット

加工・組立説明書

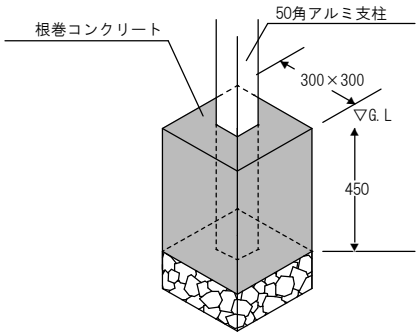
50㎜空きタイプ

DAISEN

エントランススリット(隙間50㎜) 施工の留意点

■アルミ支柱の設置方法

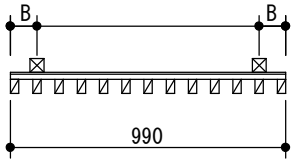
柱埋込タイプ　・支柱根巻きコンクリート仕様



①支柱用の穴を掘り深さを決め栗石を入れます。
②スリット本体が完成した後、支柱の垂直を確認し、
　コンクリート等で根巻き工事を施します。

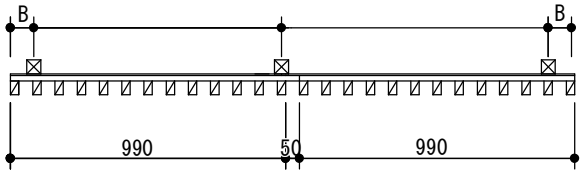
■アルミ支柱の設置寸法

基本



30≦B≦500

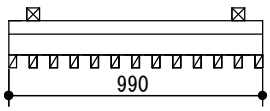
連結(トップ)＋連結(エンド)



標準仕様の場合

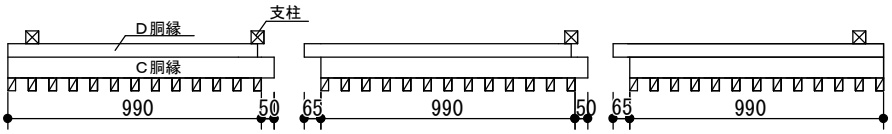
■横胴縁 仕口タイプ

●１スパンのみの場合



基本
D胴縁　L=990
C胴縁　L=990

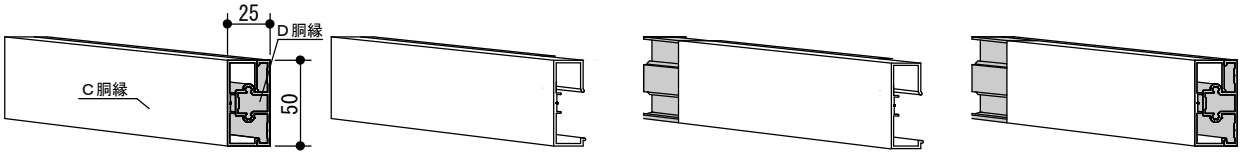
●スリットパネルを連結する場合



連結(トップ)
D胴縁　L=975
C胴縁　L=1040

連結(センター)
D胴縁　L=1040
C胴縁　L=1040

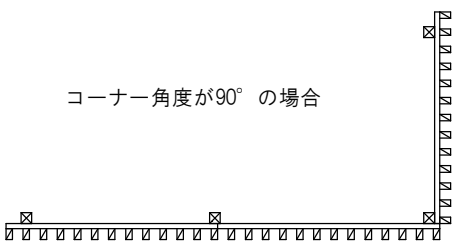
連結(エンド)
D胴縁　L=1055
C胴縁　L=990



※横胴縁のＣ胴縁縁には、トップ･センター･エンド共50㎜のズレがあり、合体させた場合、この50㎜の位置を掛け合わせ
　連結用ビスで固定します

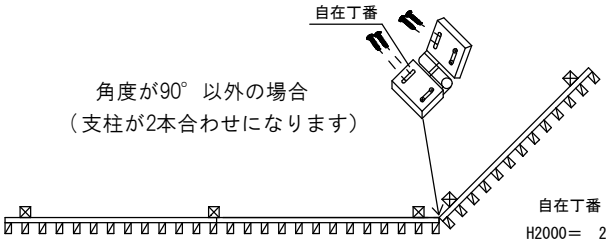
■コーナー施工の確認事項

コーナー角度が90°の場合



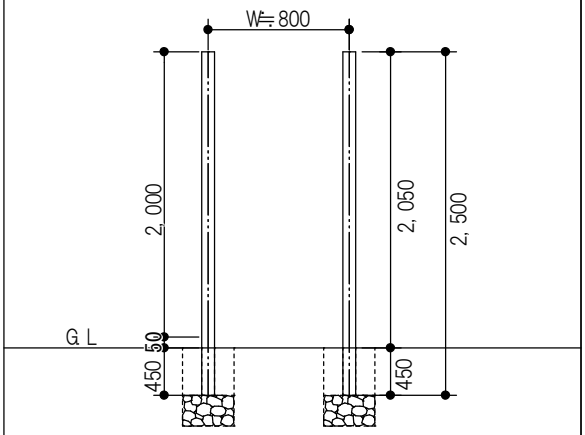
自在丁番１ヶにつき付属のビス（4×16）8本でそれぞれのＤ胴縁に
固定してください

角度が90°以外の場合
（支柱が2本合わせになります）



■施工手順

1　アルミ支柱の設置

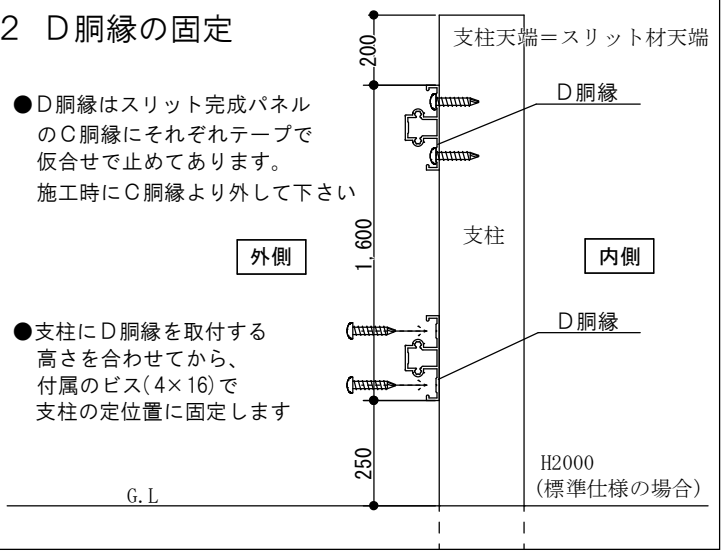


●高さ･垂直を確認します　基本･標準仕様の場合

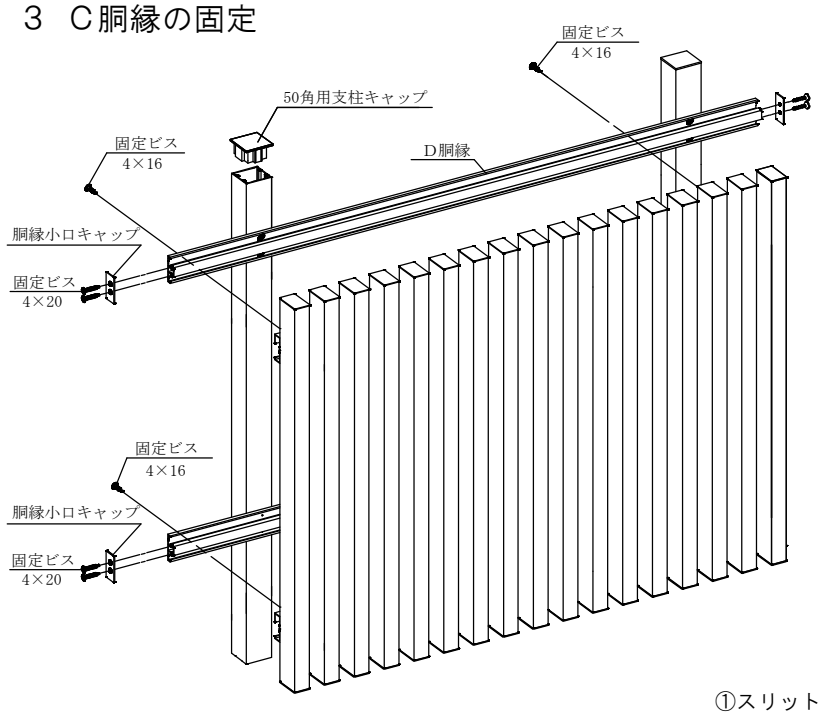
2　D胴縁の固定

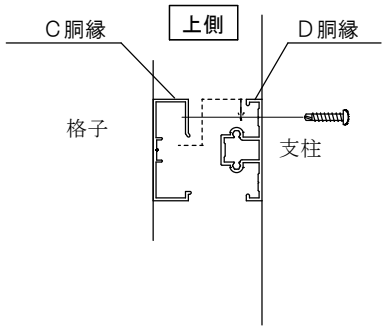
●D胴縁はスリット完成パネル
のC胴縁にそれぞれテープで
仮合せで止めてあります。
施工時にC胴縁より外して下さい

●支柱にD胴縁を取付する
高さを合わせてから、
付属のビス(4×16)で
支柱の定位置に固定します



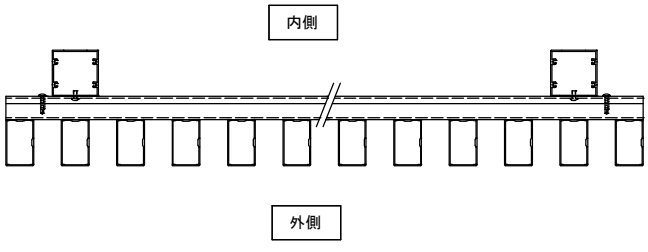
3　C胴縁の固定





※C胴縁には取付方向がありますのでご注意下さい

※C胴縁とD胴縁の掛け合せは繊細な寸法で合せられる様になっておりますので､慎重に施工して下さい



①スリット完成パネルを固定したD胴縁に引っ掛けます

②付属のビス(4×16)でC胴縁とD胴縁を任意の位置で固定して下さい

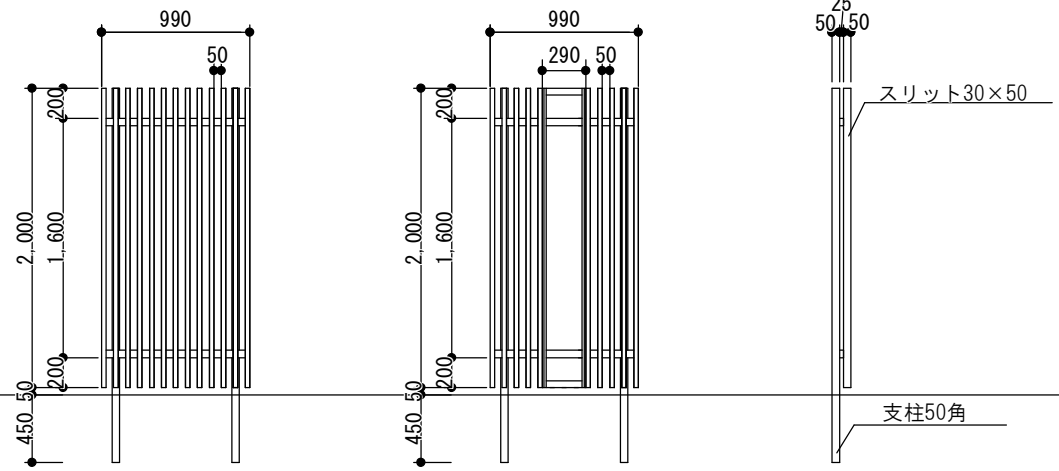
※連結の場合はD胴縁とC胴縁を掛け合せ､密着接続した後､付属のビス(4×16)で同様に固定してください

③胴縁小口キャップを付属のビス（4×20）で固定します

④柱キャップをはめ込みます

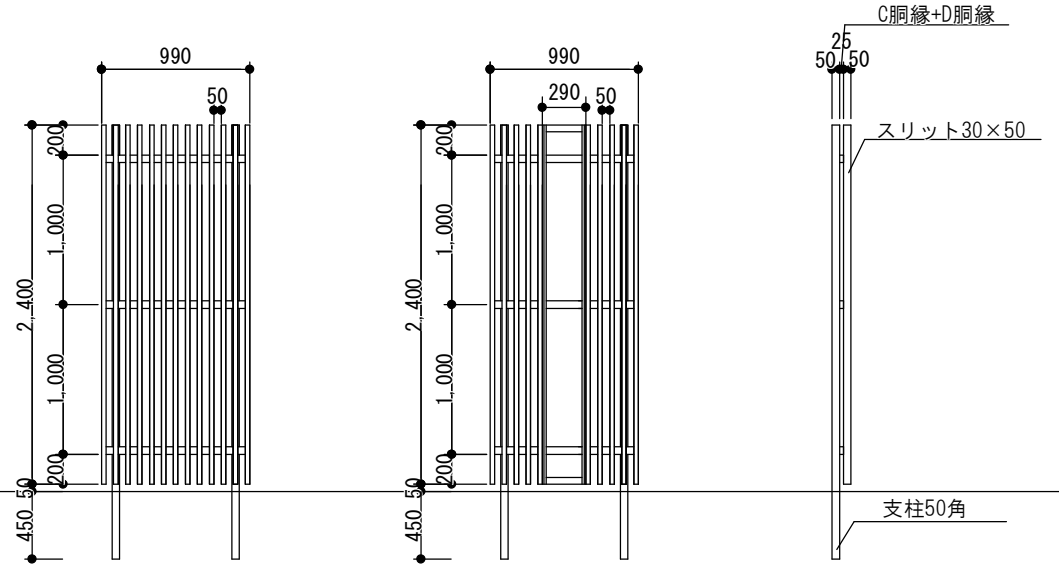
基本図面

□ Ｈ２０００



50mm空きタイプ　　50mm空きポリカタイプ

□ Ｈ２４００



50mm空きタイプ　　50mm空きポリカタイプ

取扱説明書　施工と使用上のご注意　　注意　安全にご使用頂くため、必ず守って下さい

・商品の施工につきましては、必ず組立説明書に従って施工して下さい。施工完了後に取扱説明書を施主様にお渡しすると共に、メンテナンス等についてお客様に充分ご説明下さい。
・組立・施工完了後には、ネジの緩み等再度点検し、汚れ等を取り除いてください。

1.研磨性洗剤やシンナー、ガソリン等石油系溶剤は使用しないで下さい。

・製品の切り口は、怪我の原因となることがあります。直接触る時は充分に気を付けて下さい。
・風当たりの強い場所や地盤の弱い場所に施工する場合は、控え柱等の補強が必要です。

2.取扱い上の注意事項

・パネルを揺すったり、寄りかかったりしないで下さい。
・パネルの一点に衝撃を加えると、破損等事故の原因となります。ハンマー等で叩いたり、ハシゴをかけるなど絶対しないで下さい。
・保護パネルに雨具、洗濯物、布団等を乗せるなど本来の目的と違う用途での使用はしないで下さい。

3.お手入れ方法及び注意事項

・大気の汚れがパネル面・柱等に付着しますので年１～２回の洗浄をおすすめします。
・製品の汚れは水で洗い落として下さい。汚れがひどい場合は、中性洗剤をうすめて使用し、その後は水で洗い流して下さい。
・研磨性洗剤やシンナー、ガソリン等石油系溶剤は使用しないで下さい。